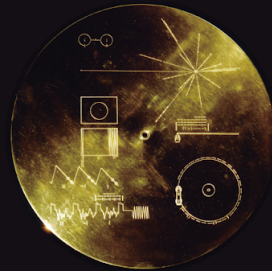


## YUIMA NAKAZATO

## EVOKE



Save the date  
2021. 7. 7 10AM (CET)

## EVOKE

YUIMA NAKAZATO

FÉDÉRATION  
DE LA HAUTE COUTURE  
ET DE LA MODE

“視覚情報が優位な現代社会において、  
音という目には見えないもう一つの世界を想像し、感じるということが、  
これからの時代のファッションデザインにおいて、とても重要な視点となると  
考えたことから、このコレクションは始まりました。

「声」から、人の姿形が想起され、記憶が蘇ることがあります。声という  
アイデンティティから衣服のデザインを創造することができれば、それは  
究極の1点物として、オート・クチュールの新しい扉を開くという答えに  
辿り着いたのです。”

YUIMA NAKAZATOは2021年7月7日、公式ゲストデザイナーとして10度目の参加となる節目のシーズンを迎えた2021-22秋冬コレクションを、映像を通じてオートクチュール・ウィークにて発表いたしました。TYPE-1を発展させて来た、過去のシーズンの中で使用したユニット構造を随所に織り交ぜながら、クジラの声の周波数から布に立体的な凹凸を表現できるよう前シーズンからさらなる進化をとげたBiosmockingと組み合わせるなど、独自の技術を一層発展させ、このコレクションは完成しました。

素材には、ビンテージレザーウェアを用いて、破棄されてしまうレザーをTYPE-1で組み合わせ、できる限りバージンマテリアルの使用を抑えながらアップサイクルしました。また、人工合成タンパク質繊維、ブリュード・プロテイン™を京都西陣織でテキスタイルにするなど、伝統と革新を組み合わせました。

スタイリングには、デビューコレクションをエディトリアルなどで起用してくださったスタイリスト、ロビー・スペンサーと10年の時を越えて再びコラボレーションし、ロンドンと東京のアトリエをオンラインで繋ぎながら、物理的な距離を越えて共に作り上げました。全体として着物のように長方形のみで構成されたパターンを用いながら、ジェンダーや体型、年齢など多様な身体を包み込むフォルムを、浮世絵から着想を得た帯や重ね着などを多様したスタイリングで和の世界観を表現しました。

音楽には、坂本龍一氏の『WHALES』というクジラの声を組み合わせた楽曲からインスピレーションを得て、同曲に加えて、FIREWATER, TOWARD WATER, AQUAという水にまつわる曲を組み合わせて制作していきました。海、地球、人類、環境をテーマとする空間演出と坂本龍一氏の音楽で、地球への敬意と新しい時代への歩みを表現しました。

“中里唯馬という若いクリエイターを初めて知った。

オートクチュールを民主化するのだという。なんと挑戦的な！

また、ファッションの枠組みから環境や社会問題にも論理的かつ合理的な態度で取り組んでいる。素材のアップサイクルはもちろんのこと、人工合成タンパク質素材をデジタルプリントで操るといふ。

「クジラ」をモチーフにした今回のコレクションはとても興味深いものだが、彼がこれからどのようなヴィジョンで世界を切り拓いていくのか、とても楽しみだ。”

坂本 龍一

伝統と革新を融合させた技術、素材調達とその加工、スタイリングから音楽/演出まで、こだわり抜いたYUIMA NAKAZATO 10度目のアニバーサリーコレクションとなっています。そして次なるフェーズに向けて、コレクションで使用されたアイテムをより多くの方にお求めいただける準備を進めています\*。YUIMA NAKAZATOの、今後のさらなる進化をご注目ください。

\* 詳細はYUIMA NAKAZATOのECサイト(<https://store.yuimanakazato.com/>)にてご確認ください。9月頃に順次商品を追加してまいります。

## Brewed Protein™

日本の素材開発スタートアップSpiber社が生み出したサステイナブルな人工合成タンパク質素材。独自のテクノロジーによりアプリケーションごとにテーラリングされたBrewed Protein(ブリュード・プロテイン)™はブリューイング(微生物による発酵)によりつくられるため、主原料を石油や動物に頼らないサステイナブルでエシカルな新素材として、アパレル、輸送機器、建築資材、人工毛髪、医療機器など、様々な分野での展開が期待されている。

## Biosmocking

ブリュード・プロテイン™テキスタイルの超収縮(形状変容)する特徴を、デジタルファブリケーションにより精密にコントロールすることで、生地を自由に成形させる事ができる技術。研究を重ねた結果、本コレクションでは収縮をコントロールする技術の精度が飛躍的に向上し、採寸した身体情報により精度高く沿わせる事を可能にした。また、これまで以上に複雑な造形を作り出す事ができるように進化し、自然をモチーフとした有機的なフォルムを作り出すことに成功した。

---

## TYPE-1

---

YUIMA NAKAZATO が開発する衣服のプロダクションシステム。針と糸を使わない特殊な付属により衣服を組み立てるため、何度でも繰り返し素材同士を付けたり外したりすることができる。そのため、一人一人に合わせてデザインを変化させる事で、1点物のデザインを多くの人に届ける事ができる。また、劣化した部分のみを交換し、長く使い続ける事ができ、また特別な技術がなくても、誰でも服を作る事が可能なため、様々な人が生産者になることも叶える。着る人と作る人の多様性を実現するシステムである。

---

### 西陣織 x Brewed Protein™

---

ブリュード・プロテイン™を用いた西陣織生地を開発。コラボレートしたのは元禄元年（1688年）創業の「細尾」。京都で1200年の歴史を持つ西陣織は、完成までに必要な20以上もの工程をそれぞれの職人が担当するという高度な分業によって、圧倒的な美を追求し、類稀なる職人技を継承してきた。世界に誇る高い技術と芸術性を掲げ、その可能性を深め広げている「細尾」と共に、この度、ブリュード・プロテイン™を用いた生地を制作。ブリュード・プロテイン™の、シルクのように似て非なる独特の光沢を持ち、一般的な染色工程と比べて使用する染料、エネルギー、水の少ない青い原着糸を用いた夢の西陣織生地が誕生した。

---

### デザイナー・プロフィール

---

中里 唯馬 1985年生まれ。2008年、ベルギー・アントワープ王立芸術アカデミーを日本人最年少で卒業。2015年に「株式会社YUIMA NAKAZATO」を設立。2016年7月には日本人として史上2人目、森英恵氏以来となるパリ・オートクチュール・ファッションウィーク公式ゲストデザイナーの1人に選ばれ、コレクションを発表。その後も継続的にパリでコレクションを発表し、テクノロジーとクラフトマンシップを融合させたものづくりを提案している。

---

### Information

---

Instagram official account  
<https://instagram.com/yuimanakazato/>

YUIMA NAKAZATO official website  
<http://www.yuimanakazato.com/>

YUIMA NAKAZATO Press inquiries  
[press@yuimanakazato.com](mailto:press@yuimanakazato.com)  
[afumi\\_info@afumi.co.jp](mailto:afumi_info@afumi.co.jp)  
[KCD Paris bize@kcdworldwide.fr](mailto:KCD Paris bize@kcdworldwide.fr)